

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 鳥取県立米子東高等学校

重点項目	大学進学重点校	提出日	平成31年4月26日
------	---------	-----	------------

1 学校目標	
<p>1 主体的な学びの推進</p> <p>(1) アクティブ・ラーニング等による授業改革</p> <p>(2) SSH事業の充実・発展</p> <p>(3) 進路指導の充実</p> <p>2 豊かな人間性の育成</p> <p>(1) 主体的・自律的態度の育成</p> <p>(2) 部活動の奨励</p> <p>(3) 体験的な学びの推進</p> <p>3 地域に信頼される教育の展開</p> <p>(1) PTA活動の推進</p> <p>(2) 地域への発進</p> <p>4 働き方改革の推進</p> <p>(1) 時間外業務時間の削減</p> <p>(2) 会議の精選</p>	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<p>1 アクティブ・ラーニング等による授業改革</p> <p>・教員の授業スキルの向上</p> <p>2 SSH事業の充実・発展</p> <p>・科学的探究心・情報発信力・実践力の育成</p> <p>3 進路指導の充実</p> <p><数値目標></p> <p>・国公立大学合格者200名以上</p> <p>・難関大学合格者70名以上</p> <p>・現役合格者160名以上</p>	<p>1 アクティブ・ラーニング等による授業改革を行うことにより、教員の教科指導力が向上し、学習に主体的に取り組む生徒が育成された。</p> <p>2 SSH事業の充実・発展</p> <p>課題探究活動に取り組むことにより科学的探究心が育成され、課題解決のために論理的な思考を行う生徒が増えた。</p> <p>3 進路指導の充実</p> <p>進路指導充実事業により、国公立大学を目指す生徒への指導を充実させ、国公立大学合格者及び現役での国公立大学合格者を増加させることができた。また生徒が難関大学を目指す動機付けにつなげることができたが、難関大学合格者の数値目標は達成できなかった。</p> <p><数値結果></p> <p>・国公立大学合格者224名</p> <p>・難関大学合格者43名</p> <p>・現役合格者166名</p>

3 実施事業

【高等学校課事業】

(1) 21世紀型能力を育むための講師派遣事業

- ① 志桜代表取締役 長谷 剛 氏を2度にわたり招聘し、ICTを活用したアクティブ・ラーニング型授業による示範授業及び授業研究会を行った。示範授業・授業研究会は広く全県に周知し、多くの教員が研修することができた。
- ② 玉川学園 司書教諭 伊藤志織氏を講師とし、課題探究応用の文系の授業で文献を中心とした探究的学習での実践実例の講義・指導を受け、課題探究応用の授業改善につなげた。

【独自事業】

(1) アクティブ・ラーニング推進事業

- ① 東大 CoREF 派遣事業 教員1名
東大 CoREF での学習科学セミナーに、教員を派遣し、他県の実践者との研修をとおして、実践的指導力の向上を図った。
- ② 探究的な学習の推進 教員2名
探究的な学習に取り組むSSH先進校を教員が視察し、探究的な学習の手法・「課題探究発展」の授業展開などの研修を行った。

(2) 論理的思考力・表現力育成事業

- ① 言語技術教育研修 教員2名
つくば言語技術研究所で開講された教員対象の講座に参加し、対話型授業の講義・演習を受講し、課題探究の授業に活かした。
- ② 教科・小論文研修 教員2名
大手予備校で開講された教員対象講座（教科・小論文試験対策）に参加し、教科指導・小論文指導の手法を習得し、受験指導に活かした。
- ③ 英語教育研修 教員1名
英語教育に関する研究会や授業研究会に参加し、英語4技能についての指導力を向上させた。

(3) 進路指導充実事業

- ① 進路講演会 外部講師3名
学年団のニーズに即し、新入試に向けた情報などを生徒に的確に伝えることができた。
- ② 進路指導資料の整備
進路指導資料の整備を進めることによって、新しい大学入試に向けた情報を整備し、国公立大学を目指す生徒への指導の充実に役立てた。
- ③ 東大オープンキャンパス参加 教員1名 生徒7名
 - ・希望する学部にも所属する教授の講座を生徒が受講することにより、学びに対する意識が高まった。
 - ・本校の卒業生が東京大学の様子や受験勉強のやり方をレクチャーすることにより、東京大学入学への意欲が高まった。

(4) 世界に学ぶ Tickets-to-the-World 事業 生徒24名

- ・国内に留学中の海外の大学院生や大学生とのディスカッションなどとおして、英語でのプレゼンテーション能力が向上した。
- ・海外留学や海外体験のない生徒が、海外での学習を疑似体験することによって、異文化への理解やコミュニケーション力が高まった。

【その他】

- (1) 鳥取県立米子東高等学校エキスパート教員招聘事業・明治大学高大連携教科研修プログラム
 - ・本校教員に加え鳥取県・島根県の高等学校から示範授業・授業研究会に31名の教員が参加した。
 - ・灘高等学校、開成高等学校など全国屈指の高校から高い指導力を有するエキスパート教員を招聘し、示範授業や研究協議をとおして教員の教科指導力の向上を図った。
 - ・エキスパート教員の授業をとおして、生徒の知的好奇心の喚起を図った。
- (2) 難関大学入試問題研修派遣 教員9名
 - ・大手予備校などで開催される教員対象研修会に参加し、難関大学2次試験に対応した教科指導、授業や講習の在り方を習得した。

4 総合所見（成果・評価）

- (1) 21世紀型能力を育むための講師派遣事業、アクティブ・ラーニング推進事業
 - ・アクティブ・ラーニング型授業について教員が理解・体験することで、授業を生徒の能動的・協調的な学習の場に変革でき、生徒の学ぶ力が伸長した。
 - ・「課題探究」の授業では自ら課題を見つけ、高い問題意識を持って取り組むことのできる自立した学習者たる生徒を育成することができた。
- (2) 論理的思考力・表現力の育成事業
 - ① 言語技術教育の推進により、生徒の小論文において分析力・論理的思考力の伸長が見えた。
 - ② 教科・小論文研修に教員を派遣することによって、小論文や記述問題の意図の読み取り、解答への分析力が増し、指導力の向上につながった。
 - ③ 英語教育研修に教員を派遣することによって、4技能のバランスのとれた指導が充実した。
- (3) 進路指導充実事業
 - ① 進路講演会を実施することによって、最新入試情報の把握と進路目標の確立、学習意欲の喚起につながった。
 - ② 進路指導資料を整備することによって、一般入試だけでなく推薦入試やAO入試に関する生徒への情報提供ができた。
 - ③ 生徒は東大オープンキャンパスに参加することによって、パンフレットやウェブサイトからだけではわからない東京大学の雰囲気をもっとリアルに感じることができ、東京大学に対する志望が高まった。
- (4) 世界に学ぶ Tickets-to-the-World 事業
 - ・ディスカッション能力、プレゼンテーション能力の向上を図ることによって、英語に対する興味関心が高まった。
 - ・留学生とコミュニケーションを図ることによって、グローバルマインドを持った生徒を育成できた。
- (5) 鳥取県立米子東高等学校エキスパート教員招聘事業・明治大学高大連携教科研修プログラム
 - ・高い教科指導力を有するエキスパート教員の示範事業や研究協議をとおして、本校教員の指導力が向上した。
 - ・全国屈指の有名進学校の講師の授業を受けることにより、生徒の学習意欲の喚起につながった。
- (6) 難関大学入試問題研修派遣
 - ・5教科の教員が研修に参加し、授業・講習・進路指導に反映させることができた。
 - ・研修内容を教科内で共有することにより、研修で得たスキルを還元することができた。
 - ・難関大学の2次試験の傾向を踏まえた授業展開が可能になった。